SIGHTLINE SYSTEMS

Press Release

報道各位

2014 年 09 月 04 日
日本サイトラインシステムズ株式会社

日本サイトラインシステムズ
IT インフラに対する根本問題分析の自動化製品を販売開始
～ EDM3.3 による根本問題分析(RCA: ルート・コーズ・アナリシス)の自動化 ～

日本サイトラインシステムズ株式会社(本社：東京都港区芝 代表取締役社長： 中川優介)は、IT インフラストラクチャに対する根本問題分析(RCA: ルート・コーズ・アナリシス)の自動化製品である、エンタープライズ・パフォーマンス・マネジメント製品 EDM 3.3 の発売開始を発表致します。

●大規模かつ複雑化する IT インフラストラクチャ
近年、企業活動や組織運営は、経営戦略を実現する IT システムとその基盤である IT インフラストラクチャ(IT システム基盤)に大きく依存しています。そのため IT システム・オペレーション(IT システム運用管理)は 24 時間 365 日(24x365)の IT システム可用性を維持し続けることが必要不可欠な命題となっています。

●問題解決に多くの時間と労力が必要
企業や組織が成長/拡大するに伴い、増加かつ複雑化する IT インフラストラクチャ(サーバー、クラウド、ネットワーク、ストレージ等)における要素間の相互作用を的確に把握し効率的にマネジメントし続けることは困難です。

IT インフラストラクチャが大規模かつ複雑度が増すに伴い、発生した問題を早期に発見/特定することや短時間に解決/修正することはより困難となり、特定サーバー上の問題が別サーバー上のアプリケーションへ影響を伝播することや、局所的ネットワーク障害が IT システム全体を停止させるケースなど問題の波及する影響度が大きくかつ深刻になっていることも事実です。本質的かつ根本的な問題解決に到達までに費やされる多くの時間と労力は、まるで干草の山の中から一本の針を探し出すがごとく浪費されているのが現実です。

●SightLine Clairvor による根本問題分析の自動化
EDM3.3 の新機能である SighLine Clairvor(以下 Clairvor と記述)は、複雑な IT インフラストラクチャにおいて発生した問題の根本的な原因を早期に特定し迅速かつ的確に対策/解決/除去を行うための分析を自動化する次世代のソリューションです。相関分析、ドリルダウン、可視化および複数データソースからのデータ分析を統合化、複数の根本問題分析方法を自動化することにより、潜在的な問題を特定する精度を向上、問題解決に必要な時間を短縮し早期に解決する方法を提供します。

●Clairvor 特徴
- 高度な相関分析
- ドリルダウン
- 可視化/ビジュアライゼーション
- 関連する複数データソースに対する自動分析
- 組込まれた問題分析ナレッジベース

●EDM について
Enterprise Data Manager (EDM)は Web ベースのパフォーマンス・マネジメント(パフォーマンス管理)とキャパシティ・マネジメント(キャパシティ管理)のツールです。数千以上のシステムから各種 OS (UNIX, Linux, Windows, VOS 等) 、VMware などの仮想環境、Java の JVM や Java をベースとした JBoss 等のアプリケーション・サーバーなどのメトリクスを集約し、分析/管理し、各種チャートの表示、レポート作成、アラートマネジメントを行うことができます。

●「EDM3.3」の主な新機能や強化項目は以下の通りです。
－ ACL(アクセス・コントロール・リスト)
　ユーザ単位の柔軟なロール設定が可能
－ 日本語 UI サポート
　日本語 UI サポートによる機能性と操作性の向上を実現
－ レポート機能強化
　・チャート単位での表示編集が可能
　・チャートで表示しているデータを CSV 出力可能
－ セキュリティ
　ユーザーの操作履歴を監査ログとして出力可能
－ 組込ルール強化
　組込エクスプレッションを追加
－ インポート/エクスポート機能
　チャートテンプレートやアラート設定等の設定情報のインポート/エクスポートが可能
－ シフトタイム機能追加
　プロットデータとイベントデータの時間軸を自動連動することが可能
－ 相関分析ノイズ除去機能
　必要なメトリクスのみ選択することにより精度の高い相関分析が可能

【参考リンク】
・SightLine Enterprise Data Manager(EDM)
http://www.sightlinesystems.co.jp/products/prod_edm.html
・Clairvor - RCA
http://www.sightlinesystems.co.jp/products/edm/edm_clairvor.html
・根本問題分析の自動化(Auto RCA)
http://www.sightlinesystems.co.jp/solutions/sol_automatedrca.html

【日本サイトラインシステムズ社について】
日本サイトラインシステムズ社は、日本市場におけるサイトライン製品の販売、テクニカル・サポート提供に加え、市場開発、マーケティング活動を通じて、日本国内のシステムインテグレータ、パートナー、そしてグローバル・パートナーとのビジネス・リレーションを強化し、日本市場における事業拡大を目指しています。

ビジョン
現在のビジネス状況下において企業の競争優位を保つためには安定したサービス提供、すなわち、エンタープライズ・パフォーマンス・マネジメントの必要性が急速に高まっています。また、近年加速度的に普及しているクラウドサービス、仮想化環境において、最適なシステムリソースの配置、需要予測を動的・静的に行う、キャパシティ・マネジメントも競争優位の情報システム基盤に重要な条件となっています。

ミッション
お客様のビジネス・プロセスのパフォーマンスとキャパシティを最適化することにより、安定かつ高信頼性のサービス実現を社会に対して提供いたします。本ミッションが、よりよい社会の構築につながると確信しております。

社名：日本サイトラインシステムズ株式会社 (SightLine Systems Japan K.K.)
設立：2012年6月
代表者：代表取締役社長　中川 優介
本社住所：〒105-0014 東京都港区芝2-29-10常和芝ビル3F
Tel：03-5419-3739 / Fax: 03-3455-0445
事業内容：エンタープライズ・パフォーマンス・データ・マネジメント（パフォーマンス管理）と
キャパシティ・マネジメント(キャパシティ管理)製品の販売、および、関連サービスの提供
Web：http://www.sightlinesystems.co.jp/
facebook：http://www.facebook.com/SightLineSystemsJapan/

【米国SightLine Systems Corp.について】
SightLine Systems Corp.は20年以上にわたってグローバル2000の企業に、先進的なパフォーマンス・マネジメント・ソリューションを提供してきました。世界15カ国100社以上の金融証券、通信、政府機関を中心に、エンタープライズ・パフォーマンス・データ・マネジメントとキャパシティ・マネジメントのソリューションを提供しています。

社名：SightLine Systems Corp.,
CEO and President：Brandon Witte
住所：4035 Ridge Top Road, Suite 510, Fairfax, VA 22030 USA
Web (英語)：http://sightlinesystems.com/

【報道関係者の方からのお問合せ】
日本サイトラインシステムズ株式会社
マーケティング担当：石渡
press@sightlinesystems.co.jp

【製品のお問合せ】
sales@sightlinesystems.co.jp

日本サイトラインシステムズ株式会社
〒105-0014　東京都港区芝 2-29-10
常和芝ビル 3F
http://www.sightlinesystems.co.jp/
http://www.facebook.com/SightLineSystemsJapan/
お問い合わせ：sales@sightlinesystems.co.jp

Copyright ©2012-2014 SightLine Systems Japan K.K. & SightLine Systems Corp. All rights reserved.

SSJ-Press-20140904-14-0909